

屋久島生態系モニタリング

ヤクタネゴヨウの保全①

ヤクタネゴヨウは、タカネゴヨウ（台湾から中国本土に生育）に比べて、果が小さく広楕円状で、種子も小さく、葉が短く堅い等の特徴がある。また、原始形態からの進化が少ない植物で、他の樹種に比較して生存への競争力が弱いといわれている。その結果、古くは日本列島の関東以西に分布し、布島のみで生育するだけである。種子は長楕円形で長さ11～13mm。花は5月頃開花し、翌年の10月頃成熟する。最初台湾・中国の高山に分布するタカネゴヨウと別種として1938年に学名が変えられたが、その後1938年に学名も変更した。

霧島屋久国立公園として屋久島地域が昭和三十九年に指定されて以来、小面積の拡大は行われてきました。が、全般的な見直しは行われていませんでした。今回、増大した利用の現状等を踏まえ全般的な見直しが行われました。

特別保護区の増二二四ha、第一種特別地域の増七三ha、第二種特別地域の増一〇五ha、第三種特別地域の増九三〇haとなり、全体的な拡大面積は、二、三三二haです。（国有林のうち公園面積は二〇、二七一ha）

主な追加指定箇所としては、白谷雲水峡周辺が新たに国立公園となりました。その他には、県道ヤクスギ

屋久島の国立公園の全般的な見直し

今年二月に、国立公園を全般的に見直し、地帯区分の変更・公園区域の拡大が行われ、公園計画が変更されました。

第五期

保安林

整備計画

水源かん養保安林を中心に保安林面積を大幅に拡大

屋久島の保安林指定の現状は、国有林面積三八、〇〇〇haに対して既設指定約八、九〇〇haと九州の国有林全般に比べ低い率と

ランド線沿線が地帯区分の格上げが行われました。また、利用計画についても大幅に見直しが行われ、登山道等の整備が行われる予定です。

屋久島の植物



カバナコマツ
すみれ科

本州中部以北の亜高山帯から高山帯の湿った草地や岩の隙間などに生育しているが、屋久島の標高一、八〇〇m付近にも見られ、高さ五〇二〇cm、五〇六月に黄色の花を咲かせる。

なっています。

このため、第五期保安林整備計画では、水源かん養保安林を主体に大幅に拡大（約八〇%を目標）する計画です。

具体的には、平成一四・一五年度に分けて地元町等の意向を踏まえて指定作業を進めていくことにしています。

森林の水源かん養機能を増進させることは、直接的

十四年度第一回 屋久島山岳部 利用対策 協議会開催

四月十八日屋久島環境文化センターにおいて、今年度第一回の協議会が開催され、事業計画について協議されました。

GW期間中の車両乗り入れ規制は今後も継続するに、登山者指導のあり方等について確認し、期間中の縄文杉周辺・淀川登山口等

辺・淀川登山口等でのパトロールの計画を話し合いました。なお、当保全センターにおいても期間中縄文杉・宮之浦岳等登山者が集まる歩道をパトロールすることとしています。

また、登山される方は縄文杉展望デッキの利用については、利用区分図を表示していただきますのでその図に従って貰うとともに、各登山口においては駐車位置について、他人の迷惑にならないよう協力をお願いいたします。

ご迷惑をお掛けしました

四月二五日白谷雲水峡の弥生杉・また近くの歩道に覆い被った腐朽木の除去を実施しました。来園された方にはご迷惑お掛けしました。

なお、散策される方は、今後とも頭上には十分注意してください。

屋久島森林環境保全センター 平成14年度 業務予定

◆ 森林生態系保護

◎ 世界自然遺産保全緊急対策（平成8年度～）

- ア 生態系モニタリング調査： 入り込み者の状況調査及び生態系の変化に関する調査
- イ 植生回復措置： 入り込み者の踏み荒らし等により植生が破壊された箇所における植生の回復・維持に必要な措置
- ウ 屋久スギ樹勢回復措置： 屋久スギの樹勢診断及びその診断に基づく樹勢の回復・維持に必要な措置



（縄文杉樹勢回復措置 実施状況）

◎ モニタリング調査

- ア 写真映像によるモニタリング
著名屋久スギ・高層湿原・代表的な森林等に定点を設け継続的に写真撮影を行い映像による長期モニタリングを実施する。
- イ 雨量観測
国有林の要所において雨量等の森林気象を観測し、永続的なデータを保存することにより、貴重な森林の保全と山地災害防止に資することを目的に実施する。



（大川林道 雨量計
標高1,020m）

◎ ヤクタネゴヨウの保護増殖事業

ヤクタネゴヨウは、屋久島に3地域1,000～1,500個体、種子島に孤立状態で約100個体生育する日本の固有種で、環境省レッドデータブック「絶滅危惧種ⅠB類」にランクされた希少種である。この様な状況に対処するため、(社)ゴルファーの緑化推進協力会の協賛を得て、ヤクタネゴヨウの復元・増殖事業を実施する。



（永田地区 土面川谷止工）

◆ 治山事業

◎ 復旧治山

- ア コンクリート谷止工： 經常 13基
（内 4基：前年度からの明許繰越）
- イ 防護柵工： 經常 3基
（内 1基：前年度からの明許繰越）
- ウ 護岸工： 經常 2基
（内 1基：前年度からの明許繰越）

◎ 保安林整備

- ア 除伐： 40.00 ha （前年度からの明許繰越）
- イ 本数調整伐： 80.77 ha （前年度からの明許繰越）

◆ 森林教育・森林空間利用等

- ◎ 森林教室等の実施
- ◎ 森林環境整備推進協力金による屋久島自然休養林の整備等
- ◎ 広報「洋上アルプス」の発行及び年報（平成13年度）の作成
- ◎ 山岳部利用対策協議会への参加と関係機関との連携強化
- ◎ 資料室の整備・拡充
- ◎ 世界遺産地域等の森林パトロールの実施

らくがき帳

（白谷雲水峡編）

◆ 2001.9.12 （あや）

ほんとうにキレイでびっくりしました。ひたっちゃった。一番長いコースに行ってみたいけど私の体力じゃムリ。飛流おとしとか、感動です。こんなに美しい自然が残っているなんて、地球ってすごい！大切にしなければと思いました。

◆ 2001.9.18 （まゆ）

昨日、縄文杉ツアーが中止になり、ガッカリしてましたが、今日は、太子岩までがんばっていききました!! 足はガクガク、下りは雨ザーザ!でも、とってもすばらしい自然に触れることが出来て、感激!!

◆ 2001.10.30 （和彦・蓉子）

白谷雲水峡 来てよかった。70歳過ぎて足場が心配だったが整備された遊歩道に感謝。何といてもスケールの大きさ 大自然の恵みに感謝。